

Plantronics Discovery[®] 975
ユーザーガイド

ようこそ

Plantronics Discovery® 975 イヤーピースをお買い上げいただき、ありがとうございます。このガイドには、イヤープースの設定方法と使用方法が記載されています。

△ 製品をご使用になる前に、『安全にお使いいただくために』に記載されている使用上の注意事項および充電に関する情報を必ずお読みください。

サポート

サポートが必要な場合は、プラントロニクス サービスセンターにお問い合わせください。(電話：日本国内 0422-55-8812/ 米国 Technical Assistance Center 1 866 363 2583)、また、弊社ウェブサイトのサポートページより電子メールでお問い合わせいただくことも可能です。

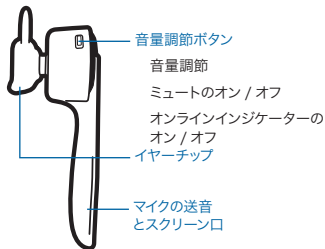
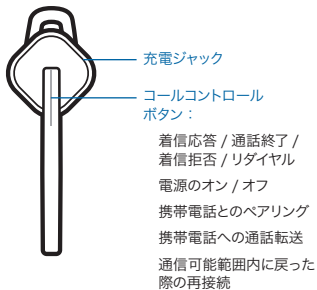
製品の登録

製品を登録するには、弊社の Web サイトの登録ページ (www.plantronics.com/productregistration) にアクセスしてください。登録されると、弊社のテクニカルサポートと各種サービスがご利用いただけます。

目次

イヤークーパの各部名称およびアクセサリ	iv
イヤークーパ本体の充電	2
携帯用充電ケースの充電	6
携帯電話とイヤークーパのペアリング	7
複数の Bluetooth 携帯電話の使用	8
イヤークーパの装着	9
イヤークーパの操作とインジケータライト	10
ハンズフリー機能	13
通信距離	13
トラブルシューティング	14
製品仕様	15
保証の制限	16

イヤピースの各部名称およびアクセサリ

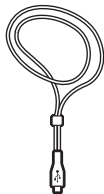


イヤピースの各部名称およびアクセサリ

* 別売品です アクセサリ（オプション）のご注文に関しては、プラントロニクス・サービスセンターにお問い合わせください。



モバイル充電キット：
車内充電用アダプターおよび
USB 充電ケーブル
#81291-01



USB ネックストラップ
#79393-01

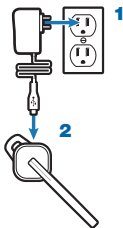
イヤースピーク本体の充電

充電時間

1.5 時間.....フル充電 (AC アダプター充電器を使用)

30 分.....初めてお使いになる前に最低必要な充電

方法 A



イヤースピークを快適にお使いいただくためには、まずフル充電してください。イヤースピークの充電中は、赤いインジケーターがゆっくり点滅します。充電が完了すると、インジケーターは消灯します（いずれの充電方法でも、インジケーターの動作は同じです）。

注：充電は必ず室温に近い温度で行ってください。気温が 0°C 未満、または 40°C を超える環境で、充電を行わないでください。イヤースピークを、充電器に接続したまま使用しないでください。

方法 A：AC アダプター充電器を使用した場合

- 1 AC アダプター充電器をコンセントに接続します。
- 2 AC アダプター充電器をイヤースピークの充電ジャックに接続します。

イヤークラス本体の充電

方法 B：携帯用充電ケースを使用した場合

- 1 充電ケースのカバーを開きます。イヤークラスの充電ジャックを、ケースの Micro USB ポートに合わせます。
- 2 イヤークラスを軽く押して、Micro USB ポートに取り付けます（正しく取り付けるとカチッと音がします）。
- 3 充電が完了したら、親指で取り出しボタンを軽く押してイヤークラスを取り外します。
重要：イヤークラスをケースから無理に取り外すと、Micro USB ポートが破損する恐れがあります。

方法 B

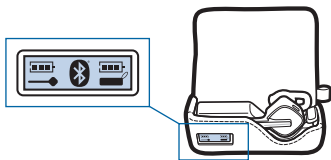


入れる

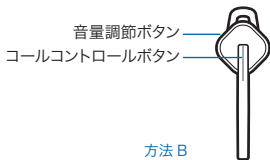


取り出す

イヤークラス本体の充電



方法 A



方法 B

イヤークラスの電池残量のチェック




方法 A : イヤークラスを充電ケースに挿入すると、充電ケースの液晶ディスプレイにイヤークラスの電池残量が表示されます。

注意 充電ケースの Bluetooth アイコンは、イヤークラスが携帯電話と接続されていることを示します。充電中でも電話の着信を受信できます。

方法 B : イヤークラスの電源を入れた状態で、コールコントロールボタンと音量調節ボタンを同時に約 2 秒間押します。インジケータライトが赤で点滅し、点滅回数によって電池残量が表示されます。

イヤピース本体の充電

方法 A

インジケータバー	電池残量
3	 フル充電
2	 フル充電の 1/3 ~ 2/3
1	 フル充電の 1/3 以下

方法 B

赤いライトの 点滅回数	電池残量
＊	 フル充電の 2/3 以上
＊ ＊	 フル充電の 1/3 ~ 2/3
＊ ＊ ＊	 フル充電の 1/3 以下

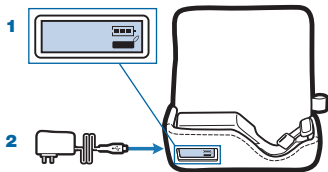
電池残量の自動警告

電源残量がわずかになると、トーン音と英語の音声案内が自動的に流れます。

電池残量不足の警告

電池残量	トーン音	音声案内
連続通話時間 残り 30 分 (この警告は通話中 にしか流れません)	15 分ごとに 高いトーン音 2 回	「Recharge Battery (充電してください)」 (30 分ごとに繰り返し)
連続通話時間 残り 10 分	30 秒ごとに 高いトーン音 3 回	「Recharge Battery (充電してください)」 (3 分ごとに繰り返し)

携帯用充電ケースの充電



充電時間

1.5 時間.....フル充電 (AC
アダプター充電
器を使用)

充電ケース本体の電池の充電

イヤピースを充電ケースを用いて 2 回フル充電したら、充電ケース本体の電池を充電してください。

- 1 充電ケースの電池残量は、液晶ディスプレイで確認できます。**

インジゲーターバーのアイコンが点滅、またはディスプレイに何も表示されていない場合は、イヤピースの充電を行う前に、充電ケースを充電する必要があります。

- 2 AC アダプター充電器をコンセントに接続します。その後充電ケースの側面の充電ジャックに AC アダプター充電器の Micro USB ポートを接続します。**

充電ケースの充電中は、液晶ディスプレイ上のインジゲーターバー（ケースアイコンイメージの上）が点滅し、電池残量を表示します。

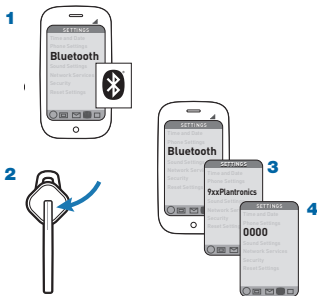
携帯電話とイヤークリップのペアリング

携帯電話とイヤークリップを始めてペアリングする

- 1 携帯電話機の Bluetooth 機能をオンにします。**
携帯電話で、[設定] または [ツール] > [Bluetooth] > [新規機器登録] を選択します。(携帯電話によりオプション名が異なります) 詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- 2 イヤークリップの電源をオンにします。**
コールコントロールボタンを、インジケータが赤と白で点滅するまで押続けます。これで、イヤークリップがペアリングモードになります。
- 3 携帯電話からイヤークリップを検出します。**
電話で、[設定] または [ツール] > [接続] > [Bluetooth] > [新規機器登録] (自動的に検索を始めます) > [9XXPlantronics] を選択します。(携帯電話によりオプション名が異なります) 詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。
- 4 PIN コード (パスキー) の入力の入力を求められたら、「0000」と入力します。**
ペアリングが完了すると、イヤークリップのインジケータが白で点滅します。これで、イヤークリップが携帯電話に接続され、使用する準備が整います。

注意 携帯電話がセキュアシンプルペアリング (SSP) をサポートしている場合、PIN コード (パスキー) の入力は不要です。

注: イヤークリップと別の携帯電話をペアリングするには、携帯電話の Bluetooth 機能をオンにし、手順 2 ~ 4 を繰り返します。



複数の Bluetooth 携帯電話の使用

Plantronics Discovery 975 ではマルチポイント接続機能がサポートされているため、1つのイヤークラスで2台の Bluetooth 携帯電話を使用できます。

マルチポイント接続機能のオン / オフ

複数の Bluetooth 携帯電話を使用するには、マルチポイント接続機能をオンにする必要があります。この機能がオフの場合、イヤークラスは1台の Bluetooth 電話機にしか接続できません。(初期設定はオフになっています)

- 1 イヤークラスの電源を切った状態で、音量調節ボタンとコールコントロールボタンを同時に押します。イヤークラスの電源が入り、インジケータが白で2回点滅します。
- 2 2台目の携帯電話にイヤークラスをペアリングする手順については、「イヤークラスのペアリング」(7 ページ)を参照してください。

注: マルチポイント機能をオフにし、手順1を繰り返してください。イヤークラスのインジケータが1度白く点滅し、マルチポイントがオフになったことを示します。

通話の発信する

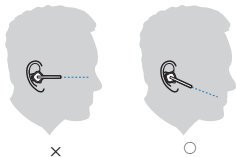
イヤークラスは、直前に使用した携帯電話から通話を発信またはリダイヤルします。もう1台の携帯電話機から発信するには、その電話機のコントロールを使います。これにより、2台目の携帯電話とイヤークラスとのアクティブなリンクが形成されます。

通話中にもう1台の電話機で着信に応答する

2台目の着信に応答する場合は、元の通話を終了する必要があります。または電話機に保留機能が搭載されている場合は通話中の携帯電話を保留にする必要があります。

- 1 コールコントロールボタンを軽く1回押して、通話中の電話を切ります。
- 2 コールコントロールボタンをもう軽く1回押して、もう1台の携帯電話の新しい着信に応答します。

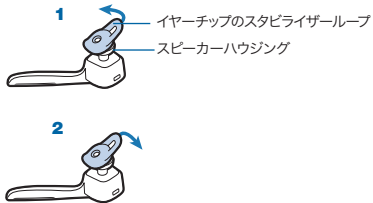
イヤークリップの装着



最適な音質を得るためにマイクブームが口の端にくるようにしてください。安定した装着感を得られない場合、イヤークリップをスピーカーハウジング上で回して、耳にフィットする位置に調整します。それでもイヤークリップが不安定に感じられる場合は、別のサイズのイヤークリップに交換してみてください。

別のサイズのジェルイヤークリップを取り付ける

- 1 イヤークリップを外すには、イヤークリップのループ部分を手前に軽く引いてスピーカーハウジングから外します。
- 2 新しいイヤークリップを取り付けるには、スタビライザーループをマイクブームと逆方向に向けてイヤークリップをスピーカーハウジングに合わせ、イヤークリップを軽く押します。



イヤークラスの操作とインジケータライト

	操作	ライト	トーン音
イヤークラスの電源を入れる	コールコントロールボタンを約 2 秒間押し続けます。	白で点灯	上昇音 4 回
イヤークラスの電源を切る	コールコントロールボタンを約 4 秒間押し続けます。	赤で点灯	下降音 4 回
着信に回答する	コールコントロールボタンを軽く 1 回押します。	白で点滅	低いトーン音 1 回の後に、低いトーン音 2 回と高いトーン音
注意 イヤークラスから着信音が聞こえる前に携帯電話がなることがあります。その場合、イヤークラスから着信音が聞こえてから、着信に回答してください。			
着信を拒否して、通話相手にボイスメールを送る	コールコントロールボタンを約 2 秒間押します。	なし	低いトーン音 1 回
通話終了	コールコントロールボタンを軽く 1 回押します。	白で 1 回点滅	低いトーン音 1 回
電話を発信する	携帯電話で電話番号を入力して、携帯電話の通話ボタンを押します。通話は自動的にペアリング済みの接続されたイヤークラスに転送されます。	なし	低いトーン音 1 回の後に、低いトーン音 2 回と高いトーン音

注：携帯電話の発信にヘッドセットが連動できない機種があります。携帯電話の動作適合は弊社の Web サイトをご確認ください。

注 2：一部携帯電話ではマルチポイントで接続できない機種があります。携帯電話の動作適合は弊社の Web サイトをご確認ください。

注 3：ヘッドセットでは、2 台目の携帯電話からの着信に回答するときに、元の通話を保留にすることはできません。

イヤークラスの操作とインジケータライト

	操作	ライト	トーン音
イヤークラスと電話機の間で通話を転送する	通話中に、コールコントロールボタンを約 2 秒間押し続けます。	なし	低いトーン音 1 回の後に、低いトーン音 2 回
ミュートのオン / オフを切り替える (通話中)	音量調節ボタンを約 1 秒間押します。	なし	<p>ミュートオン：低いトーン音の後に高いトーン音がして、「Mute On (ミュートオン)」という英語の音声案内をします。15 分経過すると、低いトーン音の後に高いトーン音が聞こえ、ステータスを知らせます。この一連の動作が、ミュートがオフになるまで 30 分ごとに繰り返されます。</p> <p>ミュートオフ：高いトーン音の後に低いトーン音がして音、さらに「Mute Off (ミュートオフ)」という英語の音声案内がします。</p>
音量を調節する (通話中)	音量調節ボタンを軽く 1 回押すと、音量が上がります。音量が最大になった後、再度音量調節ボタンを軽く押すと音量は最小になります。	音量レベルが変わるたびに白で点滅	音量が上がるたびに低いトーン音 1 回、最大音量で低いトーン音 2 回

時間の長さ：「軽く押す」は 1 秒未満です。「押す」は記載されている 1 ～ 4 秒の間です。

イヤークラスの操作とインジケータライト

	操作	ライト	トーン音
<p>警告 イヤークラスを長時間大きな音量で使用しないでください。難聴になる恐れがあります。常に適度な音量でご使用ください。イヤークラスと聴力に関する情報については、www.plantronics.com/healthandsafety を参照してください。</p>			
イヤークラスの電源確認	いずれかのボタンを軽く押します。	白で1回点滅	トーン音1回
着信中	なし	2秒ごとに白く連続3回点滅	2秒ごとに低く小刻みなトーン音3回
<p>注意 ヘッドセットが充電ケースに取り付けられている時に着信があると、ケースのヘッドセットアイコン(左下)およびディスプレイバックライトが白く点滅します。その際には、ケースからイヤークラス取り外して着信に応答します。</p>			
通話中	なし	2秒ごとに白く1回点滅	なし
不在着信	なし	約10秒ごとにピンクが連続3回点滅(5分間継続)	なし
オンラインインジケータのオン/オフを切り替える	イヤークラスの電源が入っている時は、音量調節ボタンを4秒間押します。	電源のオン：白のライトが2秒以上明るく点灯 電源のオフ：白のライトが2秒以上ほのかに点灯	低いトーン音1回

ハンズフリー機能

通信距離

携帯電話にてハンズフリー操作がサポートされている場合は、次の機能を使用できます。(詳しくはお使いの携帯電話の取扱説明書を参照ください)

最後にダイヤルした番号へリダイヤルする コールコントロールボタンを軽く2回押します。低いトーン音が2回聞こえます。

音声 ダイヤル イヤーピースの電源がオンになっている時、コールコントロールボタンを2秒間押します。短いトーン音1回、ポーズ、再度短いトーン音1回

接続を維持するには、イヤーピースをBluetooth携帯などの機器電話から約10mの範囲内で使用してください。

Bluetoothの通信距離範囲外 「Lost connection (ロストコネクション)」という音声案内(英語)の後に高いトーン音1回

通信距離範囲外か コールコントロールボタンを軽く押すら60秒後に戻り、接続が成功すると低いトーン音1回
手動で再接続

注意 音質は、イヤーピースとペアリングされている機器により変わることがあります。

トラブルシューティング

イヤークラスから
通話できない。

イヤークラスがフル充電されていることを確認してください。

イヤークラスが、使用する Bluetooth 携帯電話などの機器とペアリングされているか確認してください。
「イヤークラスのペアリング」(7 ページ) を参照してください。

携帯電話でイヤークラス
が検出されない。

携帯電話とイヤークラスの両方の電源をいったん切って入れ直してから、7 ページのペアリング
手順を繰り返してください。

通話相手の声や
ダイヤルトーンが
聞こえない。

イヤークラスの電源がオンになっていない可能性があります。コールコントロールボタンを、
ダイヤルトーンが聞こえるまで (インジケータが白で点灯するまで) 約 2 秒間押してください。

イヤークラスが通信可能範囲外にある可能性があります。Bluetooth 携帯電話の近くに移動してく
ださい。「通信距離」(13 ページ) を参照してください。

イヤークラスの電池残量がない可能性があります。充電してください。「イヤークラスの充電」
(4 ページ) を参照してください。

音量が小さすぎる可能性があります。音量調節ボタンを繰り返し押して音量を調節してください。手
順については、「イヤークラスの操作」(11 ページ) を参照してください。

通話相手に自分の
声が聞こえない。

イヤークラスが通信可能範囲外にある可能性があります。Bluetooth 携帯電話の近くに移動してく
ださい。「通信距離」(13 ページ) を参照してください。

ミュート機能がオンになっていないかどうかを確認します。「イヤークラスの操作」(11 ページ) を
参照してください。

連続通話時間*	最大約 5 時間
連続待受時間*	最大約 7日間 (マルチポイント接続機能がオフの場合) 最大約 4日間 (マルチポイント接続機能がオンの場合)
イヤースピーク重量	約 8g
電池	イヤースピーク：リチウムイオンポリマー 充電ケース：リチウムイオンポリマー
保管・使用温度	0°C ~ 40°C
Bluetooth のバージョン	2.1+EDR (Enhanced Data Rate) +eSCO + セキュアシンプルペアリング (SSP) により、PIN コード (パスキー) を入力せずにイヤースピークのペアリングが可能
接続互換性	ヘッドセットプロファイルとハンズフリープロファイルをサポートする Bluetooth 機器に対応

* お使いの機器によって多少異なります。

保証の制限

Plantronics 社によって製造、販売、または承認された製品が、日本国内で購入および使用される場合に限り、その製品に物理的な欠陥がないことを保証します。

保証期間は、製品の購入日から 1 年間とします。

この保証は、領収書の原本をお持ちのお客様だけに適用されます。

この保証を満たさない製品は、Plantronics 社の独自の判断により、修理または交換されるものとします。ただし、使用される製品や部品は、元のものと同機能的に等しい再生品、調整品、中古品、または新品の場合があります。

日本国内でのサービスについては、日本プラントロニクス株式会社（電話：03-3509-6400）、またはプラントロニクス・サービスセンター（電話：0422-55-8812）まで、お電話でお問い合わせください。

これは、Plantronics 社のこの製品に対する完全な保証です。

この保証は、お客様に特定の法的権利を付与するものです。法の管轄地域によっては、他の権利が付与されることもあります。保証対象外の品目など、この制限付き保証について詳しくお知りになりたい場合は、弊社サービスセンターにお問い合わせください。



日本プラントロニクス株式会社

〒100-0013

東京都千代田区霞ヶ関 1-4-2

大同生命霞ヶ関ビル 8F

電話 03-3509-6400

www.plantronics.jp

〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-22-7

日本プラントロニクスサービスセンター

電話 0422-55-8812 (月曜～金曜：9：00～12:00 13:00～17：00、土日祝他、

当社指定休業日のぞく)

©2009 Plantronics, Inc. All rights reserved. Plantronics、Plantronics の ロ グ、Plantronics Discovery、 お よ び Sound Innovation は、Plantronics, Inc. の商標または登録商標です。Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Plantronics, Inc. は同社からライセンスの使用許諾を得て使用しています。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。

米国特許 5,210,791 号、5,712,453 号、出願中

81617-16 (07/09)

